



# VOL.8 ガンゼラフアース倶楽部会報 2014





# みなさまへ

## みなさまへ

わたしたち『グンゼラブアース倶楽部』は、社会貢献活動を行っている団体への支援などを通して、お互いが支え合い、より良い明日を実現する仲間になりたいと、2006年4月、グンゼ株式会社の創業110周年を記念し設立され、みなさまのご支援をいただき、今年で9年目を迎えることとなりました。

東日本大震災から3年が過ぎました。被災地は少しずつ以前の生活を取り戻しつつありますが、まだ完全に復興したとはいえず、風化させてはいけなると考えます。

グンゼラブアース倶楽部が支援する団体の多くが、今もなお震災復興支援に尽力されており、当倶楽部でも一助になればと、震災復興に関わる団体への支援を続けています。

一市民、一企業市民として、わたしたちにできることは、いったい何でしょうか？

一人ひとりの力は小さくても、みんなで集まって社会と手をつないでいけばきっと生み出せるものがあると思います。

わたしたちはその思いを倶楽部のモットーである『LOVE EARTH, LOVE HEART』の言葉に託し、これからもみなさまとともに、行動していきたいと考えます。

一緒に活動を支えてくれる仲間を募集しています。まだ、会員になっておられない方は是非ご協力ください。

グンゼラブアース倶楽部を通じて、多くの人に笑顔が生まれ、広がることを祈っています。

これからもみなさまからのあたたかいご支援をお願いいたします。

2014年7月

代表幹事

服部 和徳



JUNKO

イラスト寄稿 角村 潤子さん

## CONTENTS

- |                           |                                |
|---------------------------|--------------------------------|
| 1. グンゼラブアース倶楽部とは          | 10. グンゼラブアース倶楽部 支援団体、会員、運営委員募集 |
| 2. みなさまへ                  | 11. グンゼラブアース倶楽部 会員申込・変更届       |
| 3~7. 支援先 報告               | 12. グンゼラブアース倶楽部 資金支援申請書        |
| 8. つながり広がる活動の輪            | 13. 会員へのメッセージ                  |
| 9. グンゼラブアース倶楽部 決算・会計監査 報告 | 14. 支援金の使途                     |
|                           | 15. 支援先アンケート                   |

# 支援先報告

## 特定非営利活動法人 国境なき医師団日本

民間の国際的な医療・人道援助団体です。命の危機に瀕した人びとへの緊急医療援助を主な目的とし、医師、看護師をはじめとする海外派遣スタッフが、現地スタッフとともに世界70カ国で活動しています(2012年度) 国境なき医師団日本の活動は、緊急性の高い医療ニーズに応えることを目的としています。今シリアでは、援助活動が大きく制限されている中でも命にかかわる医療を届けるための活動に取り組み、さらに現在の人道援助活動が阻まれる状況の打開のための活動も続けているようです。他にも南スーダンなど、人道援助が必要な国が世界にはまだ数多くあることを知り、ラブアース倶楽部の活動が一人でも多くの命が救われることにつながって欲しいと感じています。

真に必要な場所に医療・人道援助を届けるための支援をありがとうございます。



シリア北部 MSFの仮設病院  
(C) 国境なき医師団

## 認定特定非営利活動法人 国境なき子どもたち

ストリートチルドレンや人身売買された子どもたち、自然災害や紛争の被害にあった青少年を対象に、保護および、受け入れ施設を提供するとともに、教育、職業訓練、収入創出活動を行い、自立を促進する活動を世界約10の国と地域で行っています。

KnKは主に、他の援助機関の支援の枠から外れてしまいがちな子どもたちを重点的にサポートしています。広範囲に及んだフィリピン大型台風の支援として、被災地3カ所にチルドレンセンターを開設し、近い将来復興の担い手となる子どもたちに学習や心のケアなどの「機会」を提供し、彼らが夢や希望を持ち続けられるよう手助けしています。またカンボジアやバングラデシュで取り組んでいる縫製などの職業訓練事業では、技術を身につけてもらうだけでなく販売した利益を現地の人たちに還元したいと考え、フェアトレードという形で農村女性の収入向上につなげています。



チルドレンセンター開始！  
歌や踊りが大好きな子どもたち(フィリピン)  
(C) 国境なき子どもたち

## 特定非営利活動法人 エイズ孤児支援NGO・PLAS

エイズ孤児は、全世界で1780万人。そのうち約9割がアフリカのサハラ以南に住んでいます。「エイズ孤児支援NGO・PLAS」は、ウガンダとケニアでエイズ孤児支援とエイズ啓発を行っている国際協力NGOです。



お話し頂いた小島さん

PLASは、HIV/エイズの正しい予防法や差別をなくすための啓発活動、お母さんから赤ちゃんへのHIV感染を予防する教育活動を行ってきました。育成されたリーダーを通して、累計21,000名以上の地域住民にエイズ教育を届けてきました。また2006年から、ウガンダとケニアでエイズ孤児たちが安心して学校に通えるように、学校を建設。HIV/エイズやエイズ孤児への偏見をなくすためのワークショップも地域住民と開催し、学校に通えるようになった子どもたちは、320名を超えました。



ウガンダの子どもたちと現地メンバー  
(C) NGO・PLAS

## 支援先報告

### 公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

世界約120カ国で、すべての子どもにとって生きる・育つ・守られる・参加する「子どもの権利」の実現を目指して活動する子ども支援専門の国際組織。東日本大震災復興支援にも取り組んでいます。

現在、世界では約1億2千万人の子どもが一度も学校に行ったことがないか、4年生になる前に退学しています。さらに1億3千万人の子どもが、学校に就学しても基礎的学習能力を身につけることができません。世界中で6100万人の子どもたちが初等教育を受けておらず190万人の教員が不足しています。教育は権利であり開発の基礎です。活動の一つである教育支援事業では、学習環境の回復と改善、奨学金の支給、早期幼児教育の促進と環境改善、青年の雇用促進などの活動を実施しています。



アフガニスタンの学校の子どもたち  
(C) セーブ・ザ・チルドレン

### 特別非営利活動法人 日本クリニクラウン協会

クリニクラウン(臨床道化師)とは病院を意味する「クリニック」と道化師を意味する「クラウン」を合わせた造語です。入院生活を送る子どもの病室を定期的に訪問し、遊びとユーモアを届け、子どもたちの成長をサポートしながら笑顔を育む道化師のことです。

日本クリニクラウン協会は、2005年10月に設立され、8年が経ちました。2011年以降は、東北大震災の被災地の病院に対しても派遣を進めてこられました。2013年度は、計34病院に対して、年間259回訪問、約7500人の子どもたちに関わる事ができたそうです。現在、全国の病院から、来院希望の問い合わせが増えてきているのですが、全てには対応出来ず心苦しく思っているとの事。今後は、現在いる17名の認定クリニクラウンの人数を増やして、少しでも全国の子どもたちを笑顔に出来るよう活動を広げていけるとのことでした。



クリニクラウンの  
スタッフさんと  
活動状況

(C) 日本クリニクラウン協会

### 特定非営利活動法人 ロシナンテス

スーダンにおいて医療を中心に、水・衛生事業、交流事業、母子保健事業、学校・教育事業、スポーツ事業・歯科医療、又東北での「寺子屋」や高齢者の方々への「健康農業」などを開始しています。

2013年度は、スーダン東部からハルツーム州へと活動地を変更し、郊外を車で回る巡回診療を開始、あわせて大規模な住民基本調査を行いました。ロシナンテスが去った後のシェリフハサバツラ村では、現地スタッフが自分たちで運営できるまでに成長し、同時にインフラ整備もされ無医村だった村は自立へ向けて歩みだしました。また、スーダンの中で最も歴史があるハルツーム大学の図書館内に日本の文化を紹介するセンターの建設依頼を受け、ここから日本の文化を発信し、スーダンとの文化交流の場としていきたいそうです。東北支援活動では、寺子屋での学習支援や、高齢者への健康維持や増進、心のケアを図る事業として「健康農業 巨野イチゴ畑」で、医療と農業の双方向から健康維持へのアプローチをされています。



左から山本様、須藤事務局長代理、海原理事、宮崎様

### 認定特定非営利活動法人 アムダ

AMDAは2014年に30年を迎えます。「救える命があればどこへでも」をスローガンに国内外において様々な医療支援活動を行っています。



左から、成澤理事長、  
谷事務局長補佐



仮設住宅で「天然酵母パン教室」  
フライパンとポリ袋で作ります！

(C) アムダ

東日本大震災の復興支援では、岩手県大槌町に地域の人々の集いの場、意欲形成の場として健康サポートセンターを開設し、「心身の健康」をテーマとする教室やイベントを開催しています。ラブアース倶楽部からの寄付金はこのサポートセンターの運営に活用いただいています。また、東北の現状・情報を全国に発信するとともに、情報や知恵を共有し新たな協力体制を形成するため、被災地において「復興グルメF-1大会」を開催されています。大会賞品として、アパレルカンパニーより肌着を贈呈させていただきました。



福島県南相馬市で開催された  
第5回復興F-1大会



宮城県志津川病院へ医療ボランティアを  
2011年4月～2013年11月末まで合計205名  
派遣しました

# 支援先報告

## 認定特定非営利活動法人 ACE

今まだ世界には、義務教育を妨げる労働や、法律で禁止されている若年層の危険・有害な労働を強いられている子どもたちが1億6800万人もいます。子どもの権利が守られ、世界の子どもが安心して希望を持って暮らせる社会を目指して、児童労働の撤廃と予防のための活動を展開しています。

世界の児童労働の6割は、農業分野に集中しています。ACEでは、ガーナの力カオ産地で「スマイル・ガーナ プロジェクト」やインドのコットン生産地域で「ピース・インド プロジェクト」を推進し、すべての子どもが児童労働から守られ、質の良い教育を受けられるように支援活動をしています。「ピース・インド プロジェクト」は最終4年目となり、対象のナガルドーディ村では就学年齢全ての子どもが教育を受けられるようになり、女の子の自立促進や親の収入向上にも成果が見え始め、住民の生活向上や自立につながっています。活動を通して住民に自信が芽生え、他の村人に自慢し、活動の輪が広がる動きが出てきています。



児童労働がなくなった他の村を訪問し、取り組みのノウハウを共有しあう住民たち



「子どもクラブ」の定期ミーティング



職業訓練センターで縫製・仕立ての技術訓練を受ける女の子たち

(C) ACE

## 特定非営利活動法人 森は海の恋人

NPO法人 森は海の恋人は、『自然の「環」から人の「和」を育てよう!』をキャッチフレーズに、環境教育・森づくり・自然環境保全の3分野を主な活動分野にしています。

東日本大震災で地盤沈下し新たに出現した干潟など気仙沼の自然を背景に福島県をはじめとする子どもたちの体験学習も始まっています。

案内して頂いた畠山さんと



東日本大震災以降、地域の状況は一変しました。巨大津波の直後、生き物は消え、海は死んだものと皆が思いました。しかし今、多くの生き物たちが大変な勢いで戻り始めています。こうした生き物の力強さと、全国の皆様からのご支援に支えられ、NPO法人森は海の恋人は事業を再開することができました。体験学習も少しずつ再開しています。あれほどの被害からも立ち直ることのできる生き物たちの強さと尊さを子ども達に伝えるとともに、地域の方たちと協力し、多くの専門家のご協力を得ながら、新たな地域づくりにも取り組んでいきたいと考えています。



森は海の恋人の本拠地 気仙沼市西舞根

## 特定非営利活動法人ジェン

JENは、「生きる力、を支えていく。」をモットーに紛争や災害で苦しむ世界の人びとの経済的・精神的な自立支援を行う国際協力NGOです。宮城県他、アフガニスタン、イラク、スリランカ、パキスタン、南スーダン、ハイチの7カ国、そして2012年から、ヨルダンにて、シリア難民への支援を開始しています。

JENは東日本大震災で被害を受けた宮城県石巻市を中心に、地域の復興支援をしています。人口の流出に歯止めをかけ、活気あふれる地域の再生を活動の大目標とする支援活動を続けています。また、シリアからヨルダンへ逃れてくる人びとの数は約55万人。JENはその難民キャンプ内で、水・衛生環境緊急改善支援や冬物衣料配布などの越冬支援などを実施。さらに、公立学校の学校修復および衛生知識の普及活動も継続して続けています。

JEN 東京本部のメンバー



ヨルダンでシリア難民支援の活動を担当しているスタッフさんの様子

(C) ジェン

# 支援先報告

## 公益財団法人 WWF ジャパン（世界自然保護基金ジャパン）

WWFは、世界100ヶ国以上で活動している地球環境保護保全団体です。「自然と人との調和」を目指して、環境保全と生物多様性の保全に取り組んでいます。

### 【支援金の使途】

東日本大震災の被災地における自然環境の適切な回復と持続可能な水産業への展開支援を目的とする「暮らしと自然の復興プロジェクト」に活用されます。現在は、宮城県南三陸町と福島県相馬市の2ヶ所をモデル地域として調査、復興プランの策定を実施、今後他の被災地域の復興を図るうえでの先行事例となるような活動を実施しています。

支援金ありがとうございます。自然からの恵みを活用し、発展してきた被災地域が、この災害を乗り越え、真の意味での復興を成し遂げるために活動していきます。



ギンザケ養殖再建への取り組み



カキ養殖再建への取り組み  
(C)：WWF ジャパン

## 公益社団法人 Civic Force

国内の大規模災害時に迅速で効果的な支援を行うためのNPO/NGO・企業・政府・行政の連携組織です。災害時支援に必要な[情報][人][資金][モノ]が組織内で共有・活用されることで円滑で効果的な支援を可能にします。

各パートナーと、災害が起こる前から、災害時の支援プログラム策定、訓練、防災活動などを行い、災害時に迅速で効果的な支援をできるように準備を行います。緊急災害時には、即時に情報収集を行い、先遣隊のためのヘリ手配等のコジサービス、備蓄物資を活用した支援活動、パートナーとの連携による支援事業を実施します。東日本大震災では、翌3月12日からこれまで600社以上の企業、37団体のNPO/NGOと連携し支援を続けてきました。

国内での迅速・効率的な支援物資の配送



次の災害に向け、リコーター運営会社と提携



CIVIC FORCEのスタッフさんと打合せ後

(C) Civic Force

## 特定非営利活動法人 シャプラニール=市民による海外協力の会

シャプラニールは南アジアの社会や他の援助団体の支援から取り残された人々への支援や取り残された課題に取り組まれています。そして、『すべての人々が豊かに共生できる地球社会』を目指しています。

バングラデシュには学校に行けずに、家事使用人として働く子どもが42万人いると言われています。シャプラニールは、その少女たちのために読み書きや家事の仕方、生活改善に必要な知識の習得を支援すると共に、根本的な問題解決の為に地域に暮らす市民一人ひとりの意識と行動を変えていく為の啓発活動にも注力しています。バングラデシュの首都ダッカでは、『ほうきではなく、本をください』とのメッセージで、社会に少女の声を伝えるためのキャンペーン活動を実施し、このキャンペーンを通じて共に行動を起こす人の輪、共感の輪が広がったことを実感したそうです。シャプラニールは、児童労働がない社会を目指しています。



フェアトレードによる途上国の人々の生活向上にも取り組まれています。詳しくはこちらのHPで([www.shaplaneer.org](http://www.shaplaneer.org))

(C) シャプラニール

## 支援先報告

### 特定非営利活動法人 エコネットワーク津山

「親子エコフェスタ」等の啓発イベントをはじめ、市民のみなさんを対象にした多種多様な環境イベントや活動を実施しています。

津山市の中心部にあるリユースプラザ津山「くるくる」では、不用となった家具、衣類などを必要な方に提供して多くの人たちに喜ばれています。また継続して取り組んでいる「山の学校」「水の学校」「森の学校」に加え、小学生と父兄が参加する地域5学校の環境学習発表会への支援など、環境学習の機会づくりに力を入れています。「晴れの国 岡山」の市民発電所建築計画に今後協力していく計画もあり、これからますます地域と協力した活動を充実させていく予定です。



「山の学校」小川の生き物の観察  
(C) エコネットワーク津山

### 認定特定非営利活動法人 カタリバ

NPOカタリバは、2001年の設立以来、子ども・若者への教育活動を行ってきたNPO法人です。キャリア学習プログラム「カタリ場」の授業では、これまで約12万人の高校生に対して、彼らの将来へのきっかけを届け続けてきました。

案内して頂いた善木さん



カタリ場とは、高校生を対象に、学生のボランティアスタッフがナナメの関係となり、約2時間の授業の中でお互いが本音で語り合う空間です。高校生の不安な気持ちに語りかけ、最後に「今日からできる小さな行動」を宣言した彼らの未来を応援します。現在カタリ場は全国からの依頼により年間約140校で活動を実施しています。また2011年からは東北の津波で学ぶ場を失った子どもたちのために開校した放課後学校「コラボ・スクール」で、子どもたちの学習指導と心のケアを実施しています。



「カタリ場」の活動状況  
(C) カタリバ

### 公益財団法人 関西盲導犬協会

1980年11月、盲導犬の育成普及を願う市民が集まり発足し、1983年8月、国家公安委員会から「盲導犬を訓練し認定する団体」に指定され、2004年3月には当協会を舞台にした映画「クイール」が公開され話題になりました。

今まで、盲導犬を見かけるたびに一生懸命お仕事して偉いな、ストレスで長生きできない、辛いんじゃないかなと思っていました。

今回、協会の方から話を聞き、それが誤解だと言うことがわかりました。人が大好きなラブラドルやゴールデンにとって、ユーザーさんと共に過ごすことはとても嬉しく、楽しいこと、勿論ユーザーさんもそうです。

それにきちんとした健康管理のおかげで一般犬よりも寿命は少し長く（約13.5歳）10歳で引退した盲導犬は、余生を引退犬ボランティア宅で過ごし悠々自適の生活です。

盲導犬1頭あたりの育成に約300万円の費用がかかります。1頭でも多く育成し盲導犬を必要とするユーザーさんへお渡しできるように皆様のご協力が必要です。



(C) 関西盲導犬協会



広報担当 藤本さん

# つながり広がる活動の輪

## 支援先からの活動報告 公益財団法人 WWFジャパン / NPO法人 森は海の恋人

CSR推進リーダー会議においてグンゼラブアース倶楽部の支援先の2団体から活動報告をいただきました。両団体ともに現在東日本大震災で被災した方たちへの支援活動が行われています。



WWFジャパン 大倉様

団体名：WWFジャパン  
報告内容：絶滅の危機にあるアムール虎や、グンゼと取り組んでいるコラボパンツなど、クイズを交えて楽しくご講演頂きました。(7月実施)



森は海の恋人 畠山様

団体名：森は海の恋人  
報告内容：東日本大震災以来、気仙沼を中心にさまざまな工夫による復興活動で、少しずつ海が蘇って来ている話をご講演頂きました。(1月実施)

## もったいない活動

### 「使用済み切手、書き損じはがきの回収」 認定NPO法人 緑の地球ネットワーク

回収：書き損じはがきや使用済み切手等  
利用目的：提供された書き損じはがきや使用済み切手等は、通信費や山地・丘陵地にマツなどでグリーンベルトを作って水土流失をふせぐ“地球環境林”、アンズなどの果樹を植えて収益の一部を村の教育改善にあてる“小学校付属果樹園”の苗木代などの緑化協力活動に使用されています。  
グンゼグループ活動部門：国内の事業所 29部門  
写真提供：緑の地球ネットワーク 育苗中のトウヒ



### 「BOOKMAGIC」 NPO法人 ジェン(JEN)



回収：眠っている読み終わった本、聴かなくなったCD、観終わったDVDやビデオ  
利用目的：ダンボールに詰めて送るだけで、その買取額がJENのアフガニスタン、パキスタン、スーダンでの教育支援事業「スクールサポートプログラム」に役立てられます。JENと中古書店ブックオフとの協力による、今すぐカンタンに参加できる国際協力。みなさんの参加が、子どもたちの「勉強したい!!」を叶えます。  
グンゼグループ活動部門：国内の事業所 12部門



### 「エコキャップ運動」 NPO法人 エコキャップ推進協会



回収：ペットボトルのキャップ  
利用目的：「再資源化」「CO2の削減」「発展途上国の子どもたちにワクチンを贈る」の3つのテーマをシンボルフレーズとして「エコキャップ推進協会」は設立されました。2014年3月31日時点でみなさまのおかげで累計1,664,925個を送っています。2,081人分のワクチン代となりました！  
グンゼグループ活動部門：国内の事業所 50部門



### 「ステナイ生活」 NPO法人 シャプラニール

回収：使用済みプリペイドカード(テレフォンカード)やディズニーパスポート  
利用目的：ステナイ生活は、不用品を捨てずに国際協力へ活かす新しいライフスタイルです。シャプラニールへの寄贈品は、日本の専門業者で換金して、海外での支援活動に活かしています。  
グンゼグループ活動部門：国内の事業所 2部門

不用品を捨てずに寄付して社会貢献



# グンゼラブアース倶楽部 決算・会計監査報告

## 1. 決算報告

収支計算書

(2013年4月1日から2014年3月31日)

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	2,136,119	寄付	1,500,000
活動資金(社員)	1,441,500	寄付金振込手数料	1,965
活動資金(B会員)	57,000	残高証明証手数料	1,050
預け金利息	341		
		次期繰越金	2,131,945
収入計	3,634,960	支出計	3,634,960

貸借対照表

(2014年3月31日)

資産の部		負債・剰余金の部	
科目	金額	科目	金額
預け金	2,131,945		
		次期繰越金	2,131,945
資産計	2,131,945	負債・剰余金計	2,131,945

## 2. 支援の寄付金明細表

(1) 会員からの資金支援依頼先である次の3団体へ寄付を行いました。

(単位:円)

支援先団体	寄付金額	銀行振込手数料	郵貯銀行振込手数料
特定非営利活動法人 ロシナンテス	*		
NPO法人 エコネットワーク津山	*	840	
公益財団法人 関西盲導犬協会	*		

(2) 会員からのアンケート結果(自由意見を含む)をふまえ、次の13団体へ寄付を行いました。

(単位:円)

支援先団体	寄付金額	銀行振込手数料	郵貯銀行振込手数料
特定非営利活動法人 国境なき医師団日本	*	525	
特定非営利活動法人 国境なき子どもたち	*		
特定非営利活動法人 日本クリニクラウン協会	*		
公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン	*	525	
認定特定非営利活動法人 アムダ	*		
特定非営利活動法人 シャプラニール	*		
認定NPO法人 ACE	*		
特定非営利活動法人 エイズ孤児支援 NGO・PLAS	*	840	
認定特定非営利活動法人 カタリバ	*	525	
特定非営利活動法人 森は海の恋人	*		330
公益社団法人 Civic Force	*		330
公益財団法人 WWF ジャパン	*		
特定非営利活動法人 ジェン	*		

(3) 寄付金・振込手数料合計

(1) + (2) 合計	3,000,000	3,255	660
--------------	-----------	-------	-----

(4) マッチングシステム明細

拠出	団体寄付金	銀行振込手数料	郵貯銀行振込手数料
グンゼラブアース倶楽部拠出	1,500,000	1,635	330
会社拠出	1,500,000	1,620	330
合計	3,000,000	3,255	660

## 3. 2013年度 会計監査報告

<p>2013年度 グンゼラブアース倶楽部会計監査報告</p> <p>グンゼラブアース倶楽部会則25条に基づき 2013年度グンゼラブアース倶楽部の決算に あたり、会計監査を実施し、関係書類を監査し た結果、決算書のとおり、その処理が適正かつ 正確であったことをここに報告いたします。</p> <p>2014年5月9日 監査委員</p> <p>氏名 嘉戸三夫</p> <p>氏名 門谷啓二</p>
--

2013年度  
グンゼラブアース倶楽部監査委員

門谷啓二、嘉戸三夫

# ～ 会員へのメッセージ～

## 認定特定非営利活動法人 ACE

インドのコットン生産地域で、児童労働をなくし子どもの教育を支援する「ピース・インドプロジェクト」に対し、ご支援をいただきまして、心より感謝申し上げます。今後は、プロジェクトが終了した後も、住民自身が児童労働をなくし子どもの就学の徹底と生活環境の改善に取り組んでいけるようサポートし、さらに効果の持続性を図ります。またこれまでの成果や教訓を活かして、周辺地域へも支援を拡大していけるよう準備を行っています。



## 特定非営利活動法人 エコネットワーク津山

長い間のご支援いただきありがとうございます。グンゼラブアース倶楽部のますますの発展とご活躍を期待しています。



## WWFジャパン 公益財団法人 世界自然保護基金ジャパン

支援金ありがとうございます。自然からの恵みを活用し、発展してきた被災地域が、この災害を乗り越え、真の意味での復興を成し遂げるために活動していきます。



## 特定非営利活動法人 ロシナンテス

グンゼラブアース倶楽部の皆さまからの、継続的なご支援をいただき、心より感謝申し上げます。スーダンでは、医療支援活動や交流事業を実施しております。スーダンの国情から一筋縄ではいかない多くの困難もありますが、これらをひとつずつ乗り越えて活動を継続しております。また、東日本大震災への復興支援活動では、宮城県名取市の関上地区と亘理町の子供たちのために学習支援塾「寺子屋」を開設しております。毎日仮設住宅から通ってくる子供たちが仲間と共に勉強にいそんでいます。同じく亘理町で「健康農業」事業を高齢者の方々と寄り添いながら実施しております。引き続き皆さまからのあたたかいご支援を頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 認定特定非営利活動法人 国境なき子どもたち

いつも国境なき子どもたちにご支援をお寄せくださり、誠にありがとうございます。グンゼラブアース倶楽部の皆さまの変わらぬ温かいお気持ちに心よりお礼申し上げますと共に、そのお気持ちが世界の子どもたちの明日を生きる糧となるよう、大切に支援活動に使用させていただきます。今後とも国境なき子どもたちを応援くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

引き続き今年度もみなさまのあたたかいご支援をいただきまして心より感謝申し上げます。セーブ・ザ・チルドレンは、生まれてきた子どもたちが当たり前のように健やかに生きて、育て、守られて、自分の意見を言える、聞いてもらえる世界の実現を目指して支援活動を続けています。子どもたちの現状をまず知っていただけて、何か考えるきっかけになれば幸いです。



## 特定非営利活動法人 国境なき医師団日本

真に必要な場所に医療・人道援助を届けるための支援をありがとうございます。



## 特定非営利活動法人 森は海の恋人

漁師が山に木を植える「森は海の恋人植樹祭」は今年で26年目を迎えます。これまで、海を豊かにするための森づくりや、森・里・海のつながりを感じられる人材の育成に力を入れてまいりました。皆様からの温かなご支援により、これらの活動が展開できたことを心より感謝しております。また、ぜひ当地に足をお運びください。様々な「つながり」を知り、自ら体験することで新しい「自然観」が生まれることでしょう。



## 公益財団法人 関西盲導犬協会

この度のご支援、誠にありがとうございました。弊協会は今後とも良質な盲導犬を育成していく所存でございます。引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



## ～ 支援金の使途 ～ (16団体)

アイウエオ順

支援先団体	カテゴリー	支援回数	使途
 認定特定非営利活動法人 アムダ <a href="http://amda.or.jp/">http://amda.or.jp/</a>	医療・国際	5回	東北支援事業に活用
 特定非営利活動法人 エイズ孤児支援 NGO・PLAS (プラス) <a href="http://www.plas-aids.org/">http://www.plas-aids.org/</a>	子ども・医療	4回	活動全般に活用
 認定特定非営利活動法人 ACE <a href="http://acejapan.org/">http://acejapan.org/</a>	子ども・人権	5回	昨年度、対象地ナガルドーディ村で活動期間最後の4年目を迎えた「ピース・インドプロジェクト」の活動費の一部に使われました。このプロジェクトでは、当倶楽部の支援で約190人の子どもが労働をやめ、就学年齢の全ての子どもが教育を受けられるようになりました。
 特定非営利活動法人 エコネットワーク津山 <a href="http://www3.tvt.ne.jp/~econet/">http://www3.tvt.ne.jp/~econet/</a>	環境・子ども	6回	活動全般に活用
 認定特定非営利活動法人 カタリバ <a href="http://www.katariba.net/">http://www.katariba.net/</a>	子ども・教育	3回	活動全般に活用
 公益財団法人 関西盲導犬協会 <a href="http://www.kansai_guidedog.jp/">http://www.kansai_guidedog.jp/</a>	障がい者の自立支援	1回	本年度は新たに10頭の盲導犬が育成されました。一頭あたりの育成に約300万円の経費がかかりますが、その一部に活用されます。
 特定非営利活動法人 国境なき医師団日本 <a href="http://www.msf.or.jp">http://www.msf.or.jp</a>	医療・国際	8回	6000食の栄養治療食として、栄養失調児たちに提供されます。
 認定特定非営利活動法人 国境なき子どもたち <a href="http://www.knk.or.jp/">http://www.knk.or.jp/</a>	子ども・国際	8回	カンボジアにおける職業訓練と育成の資機材費に活用
 公益社団法人 Civic Force <a href="http://www.civic-force.org/">http://www.civic-force.org/</a>	災害支援	3回	活動全般に活用
 特定非営利活動法人 シャプラニール=市民による海外協力の会 <a href="http://www.shaplaneer.org/about/index.html">http://www.shaplaneer.org/about/index.html</a>	人権・国際	5回	バングラデシュで家事使用人として働く少女たちが通う支援センターの運営費用や現地での啓発活動などの資金に活用されます。
 特定非営利活動法人 ジェン <a href="http://www.jen-npo.org/">http://www.jen-npo.org/</a>	災害支援	4回	東日本大震災で被害を受けた宮城県石巻市を中心とした地域の復興支援に活用されます
 公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン <a href="http://www.savechildren.or.jp/top/index.html">http://www.savechildren.or.jp/top/index.html</a>	子ども・国際	7回	活動全般に活用
 WWFジャパン 公益財団法人 世界自然保護基金ジャパン <a href="http://www.wwf.or.jp/">http://www.wwf.or.jp/</a>	震災・環境	3回	東日本大震災の被災地における自然環境の適切な回復と持続可能な水産業への展開支援を目的とする「暮らしと自然の復興プロジェクト」に活用されます
 特定非営利活動法人 日本クリニックラウン協会 <a href="http://www.cliniclowns.jp/">http://www.cliniclowns.jp/</a>	子ども・医療	8回	活動全般に活用
 特定非営利活動法人 森は海の恋人 <a href="http://www.mori-umi.org/">http://www.mori-umi.org/</a>	環境・子ども・災害支援	3回	森と海とのつながりや、自然と人間社会とのつながりを肌で感じられるように心がけた、海の体験学習の活動に使われます。
 特定非営利活動法人 ロシナンテス <a href="http://www.rocinantes.org/">http://www.rocinantes.org/</a>	医療・国際	6回	スーダンでの現地医療活動・交流事業、及び東日本大震災被災地での学習支援事業と高齢者の健康農業事業に活用されます。